

スポ進だより

○スポーツ推進委員（スポ進）とは…

スポーツ基本法に基づき、須坂市から2年間の任期中で委嘱された非常勤公務員です。
 ニュースポーツの普及活動として、ワンバウンドふらば～るバレー大会の開催や、地域の方へのニュースポーツ助言、指導を行っています。
 また、地域の方へスポーツ指導ができるよう、研修会への参加等に取り組んでいます。



○2025年度の主な活動記録

日程	実施内容
5月17日	須坂市スポーツ推進委員ニュースポーツ研修会
5月24日	須高地区スポーツ推進委員協議会研修会 参加
6月1日	ニュースポーツ講師派遣（八幡）
6月15日	ワンバウンドふらば～るバレー講師派遣（仁礼）
6月24日	長野県学校体育・スポーツ研修講座 参加
8月3日	長野県スポーツ推進委員協議会女性委員会研修会・研究協議会 参加
8月17日	ソフトボール大会、女性ソフトバレーボール大会運営補助（市主催）
10月12日	信州須坂ランニングフェス ボランティア協力
11月1日	ワンバウンドふらば～るバレー審判講習会
11月14日	全国スポーツ推進委員研究協議会長野大会第3分科会 運営
11月29日	ワンバウンドふらば～るバレー大会 実施
2026年 1月31日	須坂市スポーツ推進委員ニュースポーツ研修会2

○研修会の様子

5月17日 ニュースポーツ研修会



囲碁ボール



キャッチングザスティック



ポッチャ



カローリング

囲碁ボール、キャッチングザスティック、ポッチャ、カローリングなどのニュースポーツを体験しました。実際にやってみると、「おもしろい」「意外と疲れる」「想像以上に楽しい」などの声が聞こえました。

5月24日 須高地区スポーツ推進委員協議会研修会（開催地：小布施町）



開会式

ボッチャ

クツプ

ボッチャ、クツプの研修を通じて、小布施町スポーツ推進委員、高山村推進委員との連携を深めることができました。

6月24日 長野県学校体育・スポーツ研修講座（開催地：塩尻市）



会場の様子

講座広聴

コミュニケーションワーク実践

レクリエーションによるコミュニケーションの取り方を通じ、スポーツ指導技術の向上を図り、「とても有意義」「初対面の集まりに効果的」「活動に活かしたい」などの感想がありました。

8月3日 長野県スポーツ推進委員協議会女性委員会研修会・研究協議会（開催地：松本市）



会場の様子

頭も使うバルーンアート

スポーツチャンバラ

県のスポーツ推進委員が集まり、講演や分科会で頭や体を動かし親睦を深めました。須坂市スポーツ推進委員はウォークラリー、スポーツチャンバラで好成績を収め士気向上にも繋がりました。また、「良い経験をした」「イベント運営をする推進委員の姿に刺激を受けた」等の声がありました。

11月1日 ワンバウンドふらば～るバレー審判講習会



実技によるルール確認

審判の実践

本番に向けた打合せ等

須坂市スポーツ推進委員会主催のワンバウンドふらば～る大会に向け、審判員としての技術や知識を学びました。

○地域指導の様子

6月1日 ニュースポーツ講師派遣（八幡）



ごあいさつ



囲碁ボール説明



スマイルボウリング説明



カローリング説明



大人も子どもも興味津々

八幡町ニュースポーツ大会が開催され、スポーツ推進委員が、ストラックアウト、囲碁ボール、カローリング、スマイルボウリングを指導しました。地域の皆様が楽しいひとときを過ごしました。

「八幡町ニュースポーツ大会を終えて」

須坂市スポーツ推進委員 坂田 早苗

八幡町ニュースポーツ大会が6月1日、盛大に開催されました。今回はニュースポーツを推進して下さり、囲碁ボール、カローリング、スマイルボウリングの3種で、チーム対抗で行われました。和気あいあいの中で、勝ちにこだわりヒートアップされるチームもあり歓喜あふれる大会でした。

実行委員の皆様お疲れ様でした。

ニュースポーツのほとんどは簡単なルールで、お子様から高齢の方まで気軽に楽しんで頂けます。地域の行事、スポーツ大会には体を動かすことの楽しさ、交流の場としてもニュースポーツをご活用ください。

6月15日 ワンバウンドふらば～るバレー講師派遣（仁礼）



スポ進審判による白熱した試合の様子



交流を楽しみました

仁礼町区民スポーツ大会が開催され、スポーツ推進委員が指導及び審判を担当しました。地域の皆様は、試合やコミュニケーションを思い切り楽しみました。

「仁礼町ワンバウンドふらば～るバレー」

須坂市スポーツ推進委員 高橋 直人

約10年以上前から仁礼町スポ推進委員をやりながら分館役員の時、ワンバウンドふらば～るバレーを開催し、併せてモルックも行い多くの仁礼町区民が楽しさと親睦を兼ねて参加しています。

「感想」

須坂市スポーツ推進委員 目黒 貴子

事前練習においてローカルルールの確認をし、大会となりました。参加者及び大会趣旨に合わせたルールにする事により、誰もが楽しく盛り上がる事が出来るのが良いと思います。

地区の大会に携われ楽しかったです。

「ニュースポーツで楽しく交流したい！」
そんなときは、公式ルールにこだわらず、
ローカルルールで工夫してお楽しみください♪



○第 66 回全国スポーツ推進委員研究協議会長野大会第 3 分科会（メセナホール）



熱意のある講演に多くの質問が飛び交いました

11月14日、スポーツ庁、長野県等の団体が主催し「アダプテッドスポーツの推進と健康寿命の延伸を支えるスポーツ推進委員」をテーマに開催されました。各分野の専門家による講演を聴くとともに、須坂市、小布施町、高山村スポーツ推進委員が運営スタッフとなり、全国のスポーツ推進委員（約 300 人）を歓迎しました。

「感想」

須坂市スポーツ推進委員 小林 千鶴子

今回スタッフとして参加出来た事がとても良い経験になりました。私達推進委員一人一人が地域に根ざしスポーツの力で健康や繋がりを支え人とのつながりを大事に活動していき、自身も成長していければと思います。

「全国スポ進長野大会に参加して」

須坂市スポーツ推進委員 柳澤 高志

アダプテッドスポーツの講演運営に携わり、公演終了後の質疑応答が予想より多く皆さまに興味を持っていただけたのかと思いました。アダプテッドスポーツとは参加者に合わせてルールなどを変更して誰もが一緒にスポーツを楽しめるようにするスポーツです。機会がありましたら是非参加してみてください。

「運営スタッフとして参加して」

須坂市スポーツ推進委員 池田 周一

2025年11月12日から14日までの3日間、「第66回全国スポーツ推進委員研究協議会長野大会」が、長野市のビッグハットを中心に開催されました。その最終日、須坂市のメセナホールにて行われた分科会に、私は運営スタッフの一人として参加させていただきました。

前日のリハーサルでは、会場設営と各担当者の動きの確認を行いました。用意されたシナリオを読み込んだものの、初めての経験ということもあり、当初は実際の動きを具体的にイメージできずにいました。



前日準備の様子

初めての経験で、イメージがなかなか浮かばず、悩む場面もありました。

スポーツ推進委員同士で協力し、より良い動きを模索し、当日に望みました。

しかし、部署内でシナリオを丁寧に紐解き、話し合いながら最善の動きを検討したことで、自信を持って本番へ繋げることができました。ここで改めて、須坂市スポーツ推進委員の皆様のスキルの高さと、日頃の活動で培われたチームワークの素晴らしさを実感しました。

本番当日、リハーサルを経てもなお不安と緊張を抱えながらの会場入りとなりました。

しかし、準備が進みお客様をお迎えする中で、スタッフの皆さんの表情が自然と引き締まっていくのを目にし、私自身もその熱気に強く感化されました。

本番を迎え、3名の講師による基調講演が行われました。

その後の質疑応答では、他県の推進委員の方々の熱意あふれる質問と、それに対する講師陣の丁寧な回答に、深い感動と驚きを覚えました。

この貴重な経験で得た学びを、これからの社会活動や日常生活の中にしっかりと活かしていきたいと思えます。

○ワンバウンドふらば～るバレー大会

11月29日 須坂市スポーツ推進委員主催「ニュースポーツ大会 ワンバウンドふらば～る」



全12チームによる熱戦が繰り広げられました

約80名の参加者が集い、様々な世代が熱い戦いを繰り広げ、全力を尽くして楽しみました。

「PR」

須坂市スポーツ推進委員 梅本 稔

【奇妙な形のボールを老若男女が一つになって無心で追い、そして繋ぐ
笑顔がはじけるワンバウンドふらば～るバレー
サーブだけノーバウンド、一人ワンプレーの攻撃
脳トレにもなるこんな楽しいスポーツ、今までに有りました？】
ぜひ、体験してみてください。

「大会を終えての感想」

須坂市スポーツ推進委員 町田 豊

今大会の町別参加チームが11チームとスポ進での選抜チームまで参加でき親睦が図れ、合格点を頂いたと感じました。大会の運営もブロック別リーグ戦方式で予選会、その上位チームによる決勝戦、各チームの思いを感じ、コート別の担当審番の配置など、各チームの負担が減り試合に集中出来たと思います。

会場設定（コート位置）やスポ進側の負担など多少問題はありましたが、各チームからの意見等を集約して改善できると思います。各チームが宣伝し仲間を増やしてもらおうなど、もっと大会の盛り上げを考えていきましょう！

「感想」

須坂市スポーツ推進委員 水本 篤男

大会の全体的な流れ、実施内容はとても良かったと思います。理由は、ハイレベルな参加チームや初エントリー的なチームの両者から、ともに楽しかったと言う意見が多かったことです。また前年度のようなチョットしたトラブル(順位が同点で勝ち上がり時にジャンケン…腑に落ちず)等々が無く良かったです。

組み合わせは主催者側の責任抽選で行われましたが、ハイレベルなチームと初心者チームにバランス良く分けられており、とてもよかったです。予選会・決勝トーナメント、また敗者同士の対戦も事前に組まれており、1部・2部構成もよかったです(特に敗者チームは次回も参加したいという気持ちが生まれ、次大会への参加意欲向上に繋がりました)。

年配者から小中高校生が同じフィールドで参加対戦できる貴重なコミュニティだと強く感じました。

課題、要望は、得点形式で行っていましたが、タイム形式での試合になれば様々なメリットもあると思います(負けたチームの待ち時間解消、大会終了時間の明確化など)。試合の中で集中力のあるプレイが増えること、試合に集中する上でケガへのリスク回避にも繋がると思います。チーム(大きな大会等に参加している)から実演とコメントなど、大会開始前または大会終了後にワンバウンドふらば～るバレーの特性や特徴に対するワンポイント的なアドバイス、戦略方法等々を5～10分程度の時間(デモンストレーションを交えて)でレクチャーやヒントをいただくと特に初参加チームへの意欲向上や刺激にもなると感じました。

次回へつなげたいことは、参加者皆さまへ強豪チーム～初参加チームに対して、インダビュ形式にて率直な感想やリクエストや「次回はこんな感じでやってほしい」など、生の声(インタビュー的)を行うこともありかと思えます。



お問合せ：須坂市スポーツ推進委員会（須坂市文化スポーツ課スポーツ振興係内）